

利用者の声を生かして 市民活動センターが 変わっていきます

開設2年目を迎えた市民活動センター。市民活動の輪が広がり、たくさんの人や団体がさまざまな目的で利用しています。今後、センターをもっとたくさんの人に利用してもらえるよう、これからのセンター機能の充実や取り組みをお知らせします。

開設2年目を迎えて

昨年6月に開設した市民活動センターは、今年の9月末現在で当初の予想を超える8千618人の利用があり、団体の登録も51団体まで増えました。

6月に行った利用者アンケートでは、市民活動センターを利用する目的は何ですかとの問いに、「①資料の作成、②ポスター掲示、③レターケース（各団体への情報提供用）の利用、④情報収集、⑤会議場所として、⑥なんとなく」の順になっていました。

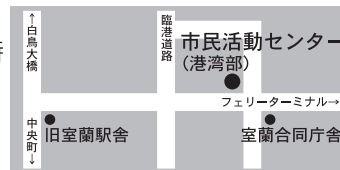
利用団体も、個々の活動から

市民活動センター

海岸町1-20-30 港湾部庁舎 1階 ☎ 7070

開館時間

月～金曜日…10時～21時
土曜日…10時～17時
※日曜・祝日は休館



ホームページ <http://www.kujiran.net/katsudo/>
Eメール katsudo@kujiran.net

市民活動センターってこんなところ

◆相談・支援

- ・市民活動に関する相談や支援、人材育成のお手伝い

◆情報収集と提供

- ・市民活動に必要な情報や市民団体情報の受発信
- ・市や他団体との情報交換
- ・団体・企業・行政間の連携情報の提供

◆利用者団体との共催イベント

- ・センター登録団体による講座(月1回)
- ・団体の取り組みを紹介する市民活動ミュージアム(年1回)
- ・ティーミーティング(茶話会/隔月)

◆主な設備

設備	内容
打合せスペース	少人数での打ち合わせ可(他団体と共用の場合あり)
コピー機(有料)	モノクロ、1枚につき片面10円、両面20円
印刷機(有料)	黒のみ、1製版30円で何枚でも可(用紙は各自持参)
パソコン	ワード、エクセル使用可
掲示板	イベント開催ポスターやお知らせなどの掲示可
レターケース	センターや他団体からの情報を提供(要登録)
まちづくり関連図書	貸出期間は2週間以内
ミニ展示ギャラリー	写真展や絵画展など、活動の発表の場として利用可



他の団体・グループとの協力関係を作り、情報交換や相互に連携し合う機会もでき、活動の上での悩みの解消や充実していくための力を分かち合っています。ただ、会議場所としては個室がないことや狭いなどの指摘があり、今後、検討していきます。

利用者の声を反映します ます利用しやすく

市民活動センターは、開設前の目標として、市民活動団体の「交流や連携の促進」、「情報の収集と発信」、「活動の支援と普及啓発」の3つの役割を掲げて取り組んできました。

これまでの経験と反省を踏まえ、今後のセンター機能の充実を図るため、さらに次の取り組みを進めていきます。

◇交流や連携の促進

団体同士の情報交換会を、登録団体が自ら運営し、調整や連携を図ることが出来る人材づくりを進め、交換会の定期開催を促進します。

◇情報の収集と発信

情報の活用と、多くの市民に自分たちの活動をPRする効果的な手法を身に付けたという声も多いため、ポスターやチラシ

まちづくり活動支援補助金事業募集中

市では、市民と行政や市民相互による、協働のまちづくりを進めるため、地域の活性化や課題解決を目的とした自主的なまちづくり活動を支援しています。

対象事業

平成20年1月から平成20年3月までに実施するものづくりや子どもの健全育成など、広く市民が参加できるまちづくり事業

補助額（交付期間は最大2年間）

1年目は補助対象経費の2分の1以内で上限20万円

2年目は補助対象経費の3分の1以内で上限10万円

申込方法

12月7日(金)まで、市民活動センターに備え付けの用紙で

※補助制度の概要と申込用紙は、市ホームページの市民活動推進課のページにも掲載しています。

軽い気持ちで 立ち寄れて、 情報も豊富

室蘭港立市民大学
山口雄平さん

どんな所なのか興味がかり、軽い気持ちで来て見ました。とにかく活動的な人たちがたくさんいて、びっくりしましたが、何かしないといけないという感じでもなく、自分が出るときに何か出来る雰囲気がいいですね。まち「ピカ」に参加したのもここがきっかけ。今ではリングブル集めも趣味になってしまいました。

イベントや市民活動の情報も豊富。私は情報発信の活動もしているので、活動の発信を手助けしたいと思っています。

皆さんも、ぜひ気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

作りの講座を開催します。
また、各種助成制度を有効に活用するため、活動に対する支援情報を取りまとめ、利用を促す資料を作成していきます。

さらに、活動団体の情報を整理統合し、分野・事業・規模・連携などの項目から団体の検索ができるデータベースの作成に努めていきます。

◇活動の支援と普及啓発

市民活動を支援するための講座を充実し、活動促進の機会を提供していきます。

NPO法人の設立や活動団体の立ち上げなどに、相談や指導ができる人材の育成を図り、団体はもちろんです、個人でもまちづくりに参加しやすい環境を整備していきます。

また、団塊世代の社会貢献意識の高まりに対応し、センターでの相談に加え、団体の取り組みを紹介する「市民活動ミュージアム」などと連携し、市民活動に関する説明会の開催などを検討していきます。

さらに、団体活動の立ち上げや運営、財源の確保、仲間作りや連携の方法のほか、活動団体一覧や各種手続き方法などをまとめた「市民活動ガイドブック」を作成し、市民活動への応援と意識の啓発に努めていきます。

より良い市民活動 センターに向けて

市民活動センターはこれから、利用される皆さんの輪が広がり、協働のまちづくりに一人でも多くの市民が参加してもらえるよう、たくさんの意見や要望に対応して、より良い市民活動センターの運営に努めていきます。



他の団体と 交流できる ことがいい

むろらんあやめ会
山本晴夫さん

私たちの会は知利別川河畔のあやめの植栽を通じて、まちの環境保全や、魅力アップに取り組んでおり、毎年7月に「あやめまつり」を開催しています。そのスタッフとして室蘭工業大学の明徳寮の学生が参加してくれて大変助かっています。それもセンターを通じての縁からでした。たくさんの市民団体が集まって交流できるので、運営方法など他の団体を参考にし、良いものはどんどん取り入れています。

今後、高齢社会になっていく中で、このような施設は社会参加の場として、大いに活用すべきですね。

教えたり教わったり、 今では 生きがいの 場です

押し花の講師
本間勝子さん

押し花の展示会や体験会の会場として使わせていただいたことが利用するきっかけです。

今では私の生きがいの場。ここには催しの情報が豊富なので、いろいろな活動に参加させていただいております。ペットボトルキャンドル作りや手話講座にも参加し、大変楽しかったです。万華鏡作りを利用し、押し花万華鏡を製作できたことも、センターのつながりから。とにかく私にとっては教えたり、教わったりできるとても楽しい所です。